

## リンドウ新系統「栃木 r 2 号」及び「栃木 r 3 号」の 現地栽培実証

### 要約

リンドウ新系統「栃木 r 2 号」及び「栃木 r 3 号」の現地適応性や市場性等について検証した。いずれの系統とも、生産者や市場から高い品質が評価された。また、那須地域での開花期は8月上中旬の旧盆需要期頃となった。

### ○ 展示のねらい

栃木県農業試験場で育成されたリンドウ新系統「栃木 r 2 号」及び「栃木 r 3 号」は、切り花需要期のお盆に開花する有望系統である。そこで、より早く現地に普及させるため、現地適応性と併せて経営改善効果を検証する。

展示内容：那須地域における「栃木 r 2 号」及び「栃木 r 3 号」の切り花品質、収量及び経営改善効果について確認する。

### ○ 主な成果

平均開花日は「栃木 r 2 号」で8月15日、「栃木 r 3 号」で8月14日となった。

平均単価は「栃木 r 2 号」で63.5円、「栃木 r 3 号」で68.2円となった。

1 a 当たり換算収量は、「栃木 r 2 号」は約2.6千本、「栃木 r 3 号」は約3.9千本となった。

表1 品種別出荷本数及び平均単価

品種	年度	出荷期間	出荷本数 (本/1a)	平均単価 (円)
栃木 r 2 号	H28	7/28~8/11	2,171	61.7
	H29	8/3~8/22	2,629	63.5
栃木 r 3 号	H28	7/28~8/11	3,429	59.3
	H29	8/3~8/22	3,886	68.2

※平均単価税抜き

1 a 当たり収支試算は、「栃木 r 2 号」で粗収益約16.7万円、所得約10.8万円、所得率64.8%、「栃木 r 3 号」で粗収益約26.5万円、所得約18.2万円、所得率58.5%となった。

表2 品種別1 a あたり経営収支

品種	年度	粗収益 (円)	経営費 (円)	所得 (円)	所得率 (%)
栃木 r 2 号	H28	133,922	75,263	58,659	43.8%
	H29	167,042	58,854	108,188	64.8%
栃木 r 3 号	H28	203,467	96,753	106,713	52.4%
	H29	265,039	83,382	181,657	68.5%

### ○ 今後の方向性

適正作付面積は2名の労働力で5 a 程度と思われる。

発蕾期から褐斑病、アザミウマ類の発生が多くなるため、定期的な防除が必要。

実施機関：那須農業振興事務所経営普及部 実施場所：那須町

問合せ先：栃木県農政部経営技術課技術指導班 TEL 028-623-2322 FAX 028-623-2315